

宮崎県道路公社ホームページリニューアル業務委託

【新旧対照表】

【変更前】

(様式3)

CMS機能要件一覧表

<p><必須項目>要件区分が「必須」となっているもの (135項目) 必須項目は絶対要件であり、本業務の委託費用内で実現可能な場合は「○」を記入する。 (パッケージ標準、オプション、カスタマイズなどの内容は問わない) ※代替案により実現可能な場合には、対応欄に「△」を記入し、備考欄に代替案の実現方法を記入すること。 ※システムとの兼ね合いなどにより、実現不可能と考える場合は「×」を記入し、その理由を備考欄に記入すること。</p>	<p>【評価方法】 <必須項目> 「○」「△」…評価対象とはしない。 「×」…減点</p>
<p><推奨項目>要件区分が「推奨」となっているもの (15項目) 推奨項目は、絶対要件ではなく、以下の3つの区分で、実現可否を記入すること。 ○：本業務の委託費用内で実現可能な場合 (パッケージ標準、オプション、カスタマイズなどの内容は問わない) △：代替案により本業務の委託費用内で実現可能な場合 (備考欄に代替案の実現方法を記入すること) ×：上記「○」「△」以外の場合 (不可能な理由を備考欄に記入すること) ※1つの項目内の要件で、一部のみ「×」となる場合は「×」を記入すること。 ※本業務の委託費用内で提案などがある場合は、備考欄に記入すること。</p>	<p><推奨項目> 「×」…評価対象としない。 ※「△」の場合は、備考欄に記入された内容について必要に応じて調査を行い、CMS機能として実現可能な代替案に相当するかを判定し加点する。</p>

1. 基本要件			
基本要件	要求区分	対応	備考
1-1 CMS利用にあたって、各職員のクライアント端末に特別なアプリケーションをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。	必須		
1-2 各職員のクライアント端末から、一般的なブラウザを通して、ID、パスワード認証にてログインできること。	必須		
1-3 導入するCMSは、過去5年以内に国、自治体、団体などにおいて導入実績があること。	必須		
1-4 閲覧者のパソコン機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページを閲覧できること。	必須		
1-5 端末台数やユーザー数、ページ数の増減によりライセンス料が変動しないこと。	必須		
1-6 ユーザー全員に個別のID、パスワード (原則として8ケタ以上) を付与できること。	必須		
1-7 サイト全体として統一したデザインで管理できること。	必須		
1-8 CMSサーバの停止により、wwwサーバの公開に影響がないこと。	必須		
1-9 改ざん検知を行い、改ざんを検知した場合は自動的に復旧を行うこと。また、改ざん箇所などを保持し、後で検証を行うことができること。	推奨		
1-10 wwwサーバに公開されるファイルは静的なHTMLであること。ただし、イベントカレンダーなどで動的に表示されることが望ましいページがある場合は、その限りではない。	必須		
1-11 UTF-8の文字コードに対応すること。	必須		
1-12 生成されるHTMLのバージョンは、XHTML1.0 Transitional以上であること。	必須		
1-13 道路規制情報等の緊急性の高い情報を、トップページに表示する機能を有すること。	必須		
1-14 閲覧者が画面をA4縦型で印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれずに印刷できること。	推奨		

2. ページ作成機能			
基本的な仕様	要求区分	対応	備考
2-1 作成者がHTML言語を意図することなくワークフロー感覚で記事を作成でき、掲載される画面をイメージできる作成画面であること。	必須		
2-2 テンプレートを使用することで、専門知識を持たない一般的な職員でも編集でき、見出しや段落、表などがタグの知識を持たなくても容易に記事ページに反映できること。	必須		
2-3 フォーム入力型のテンプレートも利用できること。	必須		
2-4 ワードソフトのようなWYSIWYGインターフェイスとフォーム入力型インターフェイスが、同一のテンプレート内で利用できること。	必須		
2-5 記事ページのレイアウト、及び記事内容はコピーして再利用できること。	必須		

【変更後】

(様式3)

CMS機能要件一覧表

<p><必須項目>要件区分が「必須」となっているもの (135項目) 必須項目は絶対要件であり、本業務の委託費用内で実現可能な場合は「○」を記入する。 (パッケージ標準、オプション、カスタマイズなどの内容は問わない) ※代替案により実現可能な場合には、対応欄に「△」を記入し、備考欄に代替案の実現方法を記入すること。 ※システムとの兼ね合いなどにより、実現不可能と考える場合は「×」を記入し、その理由を備考欄に記入すること。</p>	<p>【評価方法】 <必須項目> 「○」「△」…評価対象とはしない。 「×」…減点</p>
<p><推奨項目>要件区分が「推奨」となっているもの (15項目) 推奨項目は、絶対要件ではなく、以下の3つの区分で、実現可否を記入すること。 ○：本業務の委託費用内で実現可能な場合 (パッケージ標準、オプション、カスタマイズなどの内容は問わない) △：代替案により本業務の委託費用内で実現可能な場合 (備考欄に代替案の実現方法を記入すること) ×：上記「○」「△」以外の場合 (不可能な理由を備考欄に記入すること) ※1つの項目内の要件で、一部のみ「×」となる場合は「×」を記入すること。 ※本業務の委託費用内で提案などがある場合は、備考欄に記入すること。</p>	<p><推奨項目> 「×」…評価対象としない。 ※「△」の場合は、備考欄に記入された内容について必要に応じて調査を行い、CMS機能として実現可能な代替案に相当するかを判定し加点する。</p>

1. 基本要件			
基本要件	要求区分	対応	備考
1-1 CMS利用にあたって、各職員のクライアント端末に特別なアプリケーションをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。	必須		
1-2 各職員のクライアント端末から、一般的なブラウザを通して、ID、パスワード認証にてログインできること。	必須		
1-3 導入するCMSは、過去5年以内に国、自治体、団体などにおいて導入実績があること。	必須		
1-4 閲覧者のパソコン機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページを閲覧できること。	必須		
1-5 端末台数やユーザー数、ページ数の増減によりライセンス料が変動しないこと。	必須		
1-6 ユーザー全員に個別のID、パスワード (原則として8ケタ以上) を付与できること。	必須		
1-7 サイト全体として統一したデザインで管理できること。	必須		
1-8 CMSサーバの停止により、wwwサーバの公開に影響がないこと。	必須		
1-9 改ざん検知を行い、改ざんを検知した場合は自動的に復旧を行うこと。また、改ざん箇所などを保持し、後で検証を行うことができること。	推奨		
1-10 wwwサーバに公開されるファイルは静的なHTMLであること。ただし、イベントカレンダーなどで動的に表示されることが望ましいページがある場合は、その限りではない。	必須		
1-11 UTF-8の文字コードに対応すること。	必須		
1-12 生成されるHTMLのバージョンは、HTML Living Standardであること。	必須		
1-13 道路規制情報等の緊急性の高い情報を、トップページに表示する機能を有すること。	必須		
1-14 閲覧者が画面をA4縦型で印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれずに印刷できること。	推奨		

2. ページ作成機能			
基本的な仕様	要求区分	対応	備考
2-1 作成者がHTML言語を意図することなくワークフロー感覚で記事を作成でき、掲載される画面をイメージできる作成画面であること。	必須		
2-2 テンプレートを使用することで、専門知識を持たない一般的な職員でも編集でき、見出しや段落、表などがタグの知識を持たなくても容易に記事ページに反映できること。	必須		
2-3 フォーム入力型のテンプレートも利用できること。	必須		
2-4 ワードソフトのようなWYSIWYGインターフェイスとフォーム入力型インターフェイスが、同一のテンプレート内で利用できること。	必須		
2-5 記事ページのレイアウト、及び記事内容はコピーして再利用できること。	必須		